

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ひだまり

作成日 : 令和 4 年 2 月 3 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47 (21)	服薬支援時の具体的な手順を明文化するとともに、誤薬発生時の対応や再発防止のための取り組みについては、事故対応マニュアルに沿って検討や見直しを行い、服薬支援マニュアルの見直しが望まれる。	服薬介助業務マニュアルを整備し、誤薬発生時の対応や再発防止に向けて検討会議を開催し、議事録の整備・共有に努める。	服薬介助業務マニュアル作成後、勉強会を開催し職員への周知を図る。又、再発防止の検討会や議事録の整備・共有を行い、ケアが継続出来るように支援を行う。	3 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。